

議会の動きをみなさまにお伝えします

# 加西市議会だより

NO.165



地域の希望を乗せて  
宇 仁 ふ れ あ い バ ス

10月1日、宇仁地区で地域主体によるバス運行が始まりました。出発式の後、住民5人を乗せて第1便が出発しました。

## 令和元年度決算を認定しました (P6~7)

- 7月臨時会 (P2)
- 9月定例会
  - 質疑 (P3~4)
  - 委員会審議 (P5)
  - 一般質問 (P11~15)

2020  
11

# 第 284 回 令和 2 年 7 月臨時会 7 月 21 日

## 提出された議案

### 報告第 9 号 専決処分したものにつき承認を求めることについて (令和 2 年度加西市一般会計補正予算 (第 6 号))

従来の夏休み期間に登校する児童・生徒への熱中症対策事業を速やかに実施するための増額補正。

#### 【歳出】

- |               |          |                            |
|---------------|----------|----------------------------|
| ・学校振興費        | 150 万円   | ネッククーラータオルの購入費の増           |
| ・学校管理費 (小学校費) | 2,812 万円 | 下校時のスクールバスの運行経費、製氷機等の購入費の増 |
| ・学校管理費 (中学校費) | 420 万円   | 製氷機等の購入費の増                 |

### 議案第 63 号 令和 2 年度加西市一般会計補正予算 (第 7 号) について

新型コロナウイルス感染症対策として、緊急に予算を計上する必要が生じたことによる増額補正。

#### 【歳入】

- ・地方創生臨時交付金 4 億 1,141 万 2,000 円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増

#### 【歳出】

- |          |                 |                      |
|----------|-----------------|----------------------|
| ・児童福祉総務費 | 3,449 万 5,000 円 | 臨時特別給付金 (ひとり親世帯) 等の増 |
| ・商工振興費   | 9,500 万円        | 加西市小規模事業経営持続支援金等の増   |
| ・給食施設運営費 | 4,428 万 6,000 円 | 給食費無償化による補助金の増       |

## 質 疑

### 報告第 9 号 専決処分したものにつき承認を求め ることについて (令和 2 年度加西市 一般会計補正予算 (第 6 号))

**問** ネッククーラータオルを購入する経緯、また 1 枚当たりの単価など積算根拠は。

**答** 6 月 24 日の総合教育会議において、教育委員から学校の熱中症対策としてネッククーラータオル等の整備ができないかとの話がありました。その後教育委員会で検討し、国の臨時交付金が措置されることもあり、ネッククーラータオルの購入を決定しました。単価は 1 本当たり 500 円、市内全小中特別支援学校の児童・生徒約 3,000 人として 150 万円を計上しました。

**問** 下校時のスクールバスについて、通学距離が 1.5 キロメートル以上から乗車できるとした理由について。

**答** おおむね 30 分程度で帰れる距離として、1.5 キロメートルを算出しています。30 分という目安については、学校の体育は 45 分間ですが、下校時は指導者もいないことから 30 分程度と算出したものです。



### 議案第 63 号 令和 2 年度加西市一般会計補正予算 (第 7 号) について

**問** 加西市新産業創出支援事業補助金の内容と目的について。

**答** ポストコロナ社会に対応するため、デジタル技術を活用した新たな事業展開を行う中小企業に対して、必要な経費の一部を補助する新たな制度です。主な対象経費は機械装置、システム構築、技術導入、クラウドサービス利用などです。補助率は対象経費の 3 分の 2、上限 300 万円を想定しています。

**問** 給食施設運営事業について、9 月から 11 月の 3 カ月間、小中学校の給食費が無料になるとのことだが、その目的は。

**答** 保護者の負担軽減、生活支援を図る趣旨から、当初は夏休み期間に子供たちが登校する 1 学期の 6 月から 8 月、3 カ月分の無償を検討していました。しかし、6 月分の給食費は既に集めていたため、9 月から 3 カ月に変更しました。



※ 採決の結果、全会一致で承認、可決しました。

## 9 月定例会 質 疑

9 月定例会で提案された議案に対し、延べ 8 名の議員が質疑を行い、内容や目的など説明を求めました。主なものを紹介します。

### 議案第 65 号 加西市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定について

ふるさと納税寄附金受入額の大幅な増加に対応するため、寄附金をふるさと応援基金に積み立てることなく、寄附者の意向が反映される当該年度の事業の財源に充てることができるよう、改正するもの。

**問** 改正前との違いと、利点は。

**答** 現行では、ふるさと納税の寄附金全額をふるさと応援基金に積み立てることになっており、寄附者が指定した事業に充当する際に再度一般会計に繰り入れています。実際の受入額以上に予算規模が大きくなり、予算管理上好ましくない状況です。

改正により、基金に積み立てることなく、当該年度の必要な財源に充当できるようになります。事業への充当は、従来通り寄附者の意向を反映しながら行います。

### 議案第 67 号 加西市地域活性化拠点施設映像展示コンテンツ等製作業務委託契約の締結について

加西市地域活性化拠点施設映像展示コンテンツ等製作業務委託について、契約を締結しようとするもの。

【概要】

- ・請負業者 株式会社乃村工藝社
- ・請負金額 1 億 5,373 万 6,000 円
- ・完成予定 令和 4 年 3 月 11 日

**問** 展示のイメージについて。

**答** 共有スペースには紫電改を展示、及び九七式艦上攻撃機を天井からつり下げて展示し、解説の写真パネルやタッチモニターを周囲に配置します。展示スペースには、2 つの大戦に関するさまざまな実物品を展示し、エピソードウォールにおいて映像による解説を行います。また、証言映像のコーナーでは、北条線転覆事故や特別攻撃隊員との親交、紫電改組み立て等に関する証言映像を紹介いたします。



### 議案第 68 号 加西市地域活性化拠点施設建設工事請負契約の締結について

加西市地域活性化拠点施設建設工事について、請負契約を締結しようとするもの。

【概要】

- ・請負業者 前川・黒田特定建設工事共同企業体
- ・請負金額 3 億 1,790 万円
- ・完成予定 令和 3 年 9 月 30 日

**問** 地域活性化拠点施設の設計概要について。

**答** 鵜野飛行場周辺のフィールド拠点として、物販、飲食、歴史展示及び観光案内機能を合わせ持った施設で、鉄骨造 2 階建て、延べ床面積 1,156 平方メートルです。建物中央に共有スペース、左右に展示スペース、地域住民の交流や平和学習の場となる多目的室、直売所や軽食の販売を想定した物販飲食スペース、観光案内所となる事務所などを整備する計画です。



### 議案第 69 号 加西インター産業団地整備工事 (1-2 工区) 請負変更契約の締結について

加西インター産業団地整備工事 (1-2 工区) について、請負契約を変更しようとするもの。

【概要】

- ・請負金額 当初 5 億 7,200 万円  
変更後 6 億 6,507 万 6,500 円
- ・主な変更内容  
工場建築計画変更に伴う盛土量の増等

**問** 工場建築計画変更について。

**答** 当初は工場、ラック倉庫、デポ倉庫を一度に建築する計画でしたが、8 月の協議で、製造ラインを 1 期、2 期に分けて整備し、1 期工事は工場とラック倉庫を建築し、2 期工事は製造ライン増設時にデポ倉庫を建築したいとの申し出がありました。

その結果、デポ倉庫建築予定地は一旦造成高さまで仕上げる必要が生じ、造成計画を変更し、盛土量をふやします。

議案第70号 令和2年度加西市一般会計補正予算(第8号)について

【歳入】

- ・基金費寄附金 9億8,000万円  
ふるさと納税の受入増加に伴うもの
- ・繰越金 3億4,819万円  
令和元年度一般会計決算額の確定に伴うもの

【歳出】

- ・企画費 2,992万円  
北条鉄道運営費補助金等の増
- ・母子衛生費 2,506万1,000円  
すくすく赤ちゃん特別給付金等の増
- ・図書館費 4,800万円  
図書館資料自動貸出事業のための備品購入費等の増

**問** すくすく赤ちゃん特別給付金について。



**答** 国の特別定額給付金の対象外である令和2年4月28日以降、今年度中に出生した子に対し、国と同額の10万円を加西市すくすく赤ちゃん特別給付金として給付するもので、全額をふるさと応援基金繰入金より充当します。

**問** 図書館運営費4,800万円の内容は。



**答** 図書館資料約22万冊にICタグをつけ、自動貸出機を導入することで、受付カウンターを介さず貸し出しが可能となります。貸し出し、返却処理の短縮による利用者サービスの向上と業務の効率化を図ります。

**問** 北条鉄道運営費補助金について。

**答** 新型コロナウイルスの影響により、旅客収入やイベント列車の中止による営業収入の減少が顕著です。また、行き違い設備の運用に伴う運行経費の増加も見込まれるため、経常損益を補填するための運営費補助金として、昨年度より約1,300万円増の2,808万円の補正をお願いするものです。



議案第74号 令和2年度加西市病院事業会計補正予算(第1号)について

兵庫県新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業の実施に伴い、9,840万円を増額補正するもの。

**問** 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業とは。

**答** 医療機関で働く医療従事者等が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や収束に向けて心身に負担がかかる中、強い使命感を持って業務に従事していることに対し、1人当たり20万円の慰労金を支給するものです。病院職員、委託事業者の職員を含め合計492名の予算を計上しています。



議案第75号 令和元年度加西市一般会計の決算認定について

**問** ふるさと納税は、ある程度の積み立てを今のうちにしておく必要もあるのではないかと。

**答** 継続的かつ安定的な財政運営を実現するために、基金に積み立てて運用するという考え方も必要であるとは認識しています。

一方、寄附者が用途を選択して自治体を応援できるというふるさと納税制度の大きな特徴を考えると、寄附者の意向を適切にできるだけ早い時期に実現することが、寄附金運用において非常に重要であるとも考えます。

議案第84号 令和元年度加西市病院事業会計の決算認定について

**問** 建てかえの前に経営改善が先ではないかと。

**答** 神戸大学の構想の中で、新病院建設は一定規模の範囲内で経営が成り立つ収支構造への改善という前提があり、この5カ年、経営改善も含めて付託されたと思っています。新病院建設と経営改善は同時並行で考えていくべき課題で、人件費についても切り込んでいきたいと考えます。

**問** 加西病院の現状認識について。



**答** 1つは、2013年から北播磨総合医療センターとの競争により患者数が減少し、また、地域におけるニーズが急性期でなくなってきました。もう1つは、医療職は、かつての急性期の医療を続けたい、それが市民のためになるという思いと、高齢の入院患者は、完治するまで療養期間をしっかりとってほしいという思いなど、医療者と患者とのミスマッチが生じていると認識しています。そのため、医業収益が減少し、人件費率や固定経費の占める割合がより大きくなっています。この解決のために、収支構造を抜本的に変えていく必要があると考えます。

# 常任委員会審議

総務

建設経済厚生

予算決算

上程された議案は、それぞれ所管の総務常任委員会、建設経済厚生常任委員会及び予算決算常任委員会に付託し、審議を行いました。

## ふるさと納税

### 議案第 65 号 加西市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 寄附金が直接、事業に充当されることで、当初の計画にない新たな事業がふえていくのではないかと。

**答** 財源不足により総合計画やマニフェストにある事業を断念している部分もあり、本来実施すべき事業を実施したいと考えています。一方で基金にも積みながら、中長期的に実施すべき事業は基金を活用していきたいと考えます。

## 地域活性化拠点施設

### 議案第 67 号 加西市地域活性化拠点施設映像展示コンテンツ等製作業務委託契約の締結について

**問** 映像資料を DVD 等にして、教育の観点から副教材としての使用や、販売して収入を得るなどの工夫も必要ではないかと。

**答** 映像資料の著作権は加西市にあります。資料に含まれる他の出版社や戦史研究家の上谷氏からの提供資料は、拠点施設での使用を条件に著作権や利用許諾を得ています。それ以外の利用については、著作権を整理した上で協議しながら検討したいと考えます。

**問** 入場料についてのは考え方は。

**答** 鶴野に気軽に来ていただくことにより交流人口をふやし、地域や地域経済の活性化につなげていきたいと考えているため、今のところ無料の方向です。



### 議案第 68 号 加西市地域活性化拠点施設建設工事請負契約の締結について

**問** 紫電改に加えて、九七式艦上攻撃機のレプリカを展示することになった経緯、また、紫電改の上に九七艦攻をつり下げるといった配置について。

**答** 平成 28 年の地元住民とのワークショップにおける 2 機の復元に対する思いを発端に、地域活性化拠

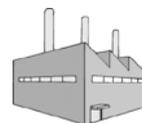
点施設検討委員会の議論の中で設置の方向性が生まれてきました。また、つり下げによる展示は、空に飛んでいくイメージを出したいということです。

## 産業団地

### 議案第 69 号 加西インター産業団地整備工事(1-2 工区) 請負変更契約の締結について

**問** 進出企業の都合による工事変更について、なぜその費用を加西市が負担するのか。

**答** 1-2 工区は、先に進出企業を決定し、企業の意向に沿った形で造成するオーダーメイド方式として契約を交わしています。契約では、工事中の計画変更については協議の上進めるとしており、企業との交渉の中で、今回の増額変更を受けることになりました。



## 補正予算

### 議案第 70 号 令和 2 年度加西市一般会計補正予算(第 8 号) について

**問** 債務負担行為の九七式艦上攻撃機実物大模型製作業務委託 2,000 万円について。

**答** 財源は指定寄附によるもので、製作期間は 1 年半程度となる見込みです。途中の支払いはなく完成後の支払いとなるため、債務負担行為のみ計上しています。

**問** 加西市観光地等持続化給付金について。

**答** 国の持続化給付金及び加西市小規模事業持続支援金と重複しないことを前提条件に、予定する 20 社を対象に支給したいと考えています。

**問** 加西市新型コロナウイルス感染拡大防止中小企業者支援補助金の対象について。

**答** 対象となる経費は、マスク、消毒液、ウェットティッシュ等の資材費や、サーモグラフィ、非接触型体温計、空気清浄機等の備品、換気設備の導入工事等の改装・修繕費などで、引き続き、事業者が行う感染防止の取り組みに対して支援していきたいと考えます。



# 令和元年度決算を認定

9月定例会では、令和元年度決算案件（一般会計、特別会計、企業会計）10件が提案されました。一般会計は、予算決算常任委員会（全体会・総務分科会・建設経済厚生分科会）、特別会計と企業会計は建設経済厚生常任委員会において、3日間にわたり慎重審議を行い、原案のとおり認定しました。

一般会計の決算額は、歳入231億7,367万686円、歳出225億8,545万1,391円、翌年度への繰り越し2億4,002万9,000円を差し引いた実質収支額は3億4,819万295円の黒字となっています。

## 予算決算常任委員会 (総務分科会・建設経済厚生分科会)

一般会計の令和元年度決算認定は、予算決算常任委員会に付託した後、総務、建設経済厚生の各分科会で所管する事項を分担し審議を行いました。  
主な審議内容は以下のとおりです（○印は要望、意見）。

## 一般会計

### 観光

**問** 観光事業のPRと今後について。



**答** 紫電改の実物大模型の公開以降、観光ナビのアクセス数は大幅にふえています。鶉野飛行場跡周辺を含めてホームページや観光ナビへ掲載したことが効果の一つと考えます。フェイスブック等によるPRに加え、今後は若者に人気のInstagramを積極的に活用したいと考えています。今後の観光事業は、ホテル連携事業等を活用して各観光スポットを関連づけ、周遊につなげたいと考えます。

○特産品、土産物の開発にも取り組んでいただきたい。

### 情報発信

**問** 市の情報発信の考え方と今後の方向性について。

**答** 主にホームページと新総合アプリ「イーナカサイ」の2つにより情報発信をしています。その他、市のSNS等も使っています。今後は、メディアに応じて情報の整理等をしていきたいと考えています。

○情報発信ツールのすみ分け等を整理し、ベストな状態で情報発信をしていただきたい。

### 防災

**問** 防災備蓄品の購入について。



**答** 令和元年度より、5年計画で備蓄品を蓄えているところで。特に主食は、山崎断層地震が発生した場合は市民1万2,000人の避難者が想定されるため、少なくとも全避難者2日分は供給できる体制をつくりたいと考えています。

○生活必需品も含めて計画的に備蓄し、種類や数量等を事務報告書に記載していただきたい。

○地域の実情に合わせた防災訓練を今後検討していただきたい。

○防災メールがより使いやすくなるよう検討をお願いしたい。

### 防犯

○交通量が多い通学路などは、できるだけ防犯カメラを設置していただきたい。

### 障がい支援

**問** 障害児通所給付について、児童発達支援や放課後等デイサービスなどの利用者数は当初の計画値を超えているが、今後のニーズについて。

**答** 他市からの利用も多く、満員の状態が続いており、施設が不足していると認識しています。現在第2期障害児福祉計画を策定中であり、計画値を精査し、来年度以降に反映させたいと考えています。

○療育事業に係る通所施設については、定員を超えている状況から充実させていくよう検討していただきたい。

### 健康づくり

**問** 運動ポイント事業の成果について、健康状態の改善との関係は。



**答** 「結果にコミット」ポイントの総獲得数は11万ポイントと高く、改善した方が多いと考えます。参加者アンケートでも、健康意識が高まる、運動しようという気になる等の意見が多くありました。気軽に歩いて健康になれる事業として浸透してきたと考えています。

### 移住・定住

**問** 若者定住促進住宅補助金について。



**答** 平成30年度以降、子育て環境を考慮した親世帯との同居・近居に力を入れ、申請はふえています。

○移住定住の支援について、コロナ禍で一極集中が大きく変わり、加西市の価値が上がると考えるが、若者に限らず年齢の方にも重きを置いた取り組みの検討が必要と考える。

## 道路管理

**問** 道路に伸びた木々の伐採について。

**答** 法律上は所有者が切ることになっています。それでも多くの苦情があり、ホームページ等を通じて管理は所有者であると発信していきます。

## 廃品回収

**問** 少子化の状況から、美バースを粗大ごみの拠点回収と一緒にしてはどうか。



**答** 美バースは年3回程度実施されており、年1回の拠点回収と合わせるの難しいと考えています。

## 農業委員会

**問** 農業委員会委員の研修の充実について。

**答** 3年の任期中、兵庫県農業会議主催の研修会等がありますが、不足しているところもあります。今後は改善できるように努めていきます。

○農地の集積や新規就農について、農業委員は地域の窓口として活躍できる場があるので、農業委員会の機能の充実に努めていただきたい。

## こども園

**問** 民間認定こども園の整備事業について。



**答** 令和2年4月に富田保育所が認定こども園となり、北条保育園は令和3年4月からの認定こども園に向けて準備中です。令和3年4月には、私立6園が全て認定こども園になる計画で現在進行中です。

## 学校給食

○地元の食材を使った安全安心な給食を提供していただくようお願いしたい。

## 建設経済厚生常任委員会

特別会計と企業会計の決算案件は、建設経済厚生常任委員会において審議を行いました。主な審議内容は以下のとおりです。

## 国民健康保険特別会計

**問** 国民健康保険税の未納額が最近減ってきている理由は。

**答** 平成30年までは、県の整理回収チームから徴収のノウハウを教わりながら徴収を行っていました。その取り組みを生かし、職員がきちんと方針を立てて徴収に当たった結果、収納がふえて未納額が減っています。

## 介護保険特別会計

**問** 高齢者の免許返納によるタクシー券助成の状況は。また、その後の移動手段の確保はどうなっているのか。

**答** 助成は167件でした。その後は地域主体型交通等、いろいろな方向性で検討しているところです。

○社会福祉協議会について、市と互いに連携を図りながら体制強化に努めていただきたい。

## 後期高齢者医療特別会計

**問** 医療費抑制のための保健事業について。

**答** 今年度から、兵庫県広域連合ではフレイル予防に取り組んだ市町に対する補助事業を始めています。加西市は令和3年度の実施を目標に準備をしています。



## 産業団地整備事業特別会計

**問** 1-1工区の用地の取得率はどこまで進んでいるのか。また、いつまでに先行取得を終わらせるのか。

**答** 現在、用地面積の約86%を取得しており、今年度中に先行取得を終了したいと考えています。

## 下水道事業会計

**問** 国正のコミュニティプラントの機能強化実施設計に関して、工事時期と更新費用は。

**答** 供用開始から20年経っているため施設の機器を更新するもので、令和3年度以降の工事を予定しています。更新費用は約1億円を見込んでいます。

## 病院事業会計

**問** 施設基準の見直しや病棟再編を考慮し、看護師を適正な人員にするとあるが、どういうことか。

**答** 看護師の配置基準を急性期の7対1から回復期の10対1とし、配置数が少なくなったため、退職について一部補充しないなど適正化に努めており、現在199床で181人となっています。



○経営の実情について医師を含め病院職員全体で共有し改善に努めていただきたい。

## 討 論

討論とは、表決の前に賛成か反対かの自己の意見を表明することです。9月定例会では、延べ8名の議員が討論を行いました。主なものを紹介します。

### 議案第65号 加西市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定について

可決（賛成13、反対1）

#### 反対

- 改正内容に異議はないが、年度途中の変更ではなく、年度当初の開始を求めるため反対する。

### 議案第67号 加西市地域活性化拠点施設映像展示コンテンツ等製作業務委託契約の締結について

可決（賛成14、反対0）

#### 賛成

- 展示や映像を活用して歴史を的確に示し、平和の尊さを語る内容は、記録だけではなく教育的にも十分考慮されている。



### 議案第68号 加西市地域活性化拠点施設建設工事請負契約の締結について

可決（賛成14、反対0）

#### 賛成

- 天井からつり下げることで若干圧迫感があるだろうが、臨場感が増して迫力ある展示になる。
- 展示の仕方が圧迫感を受けるとの意見もあるが、むしろ迫力を感じるのではないか。入場料を取るとの

意見もあるが、集客の目玉として、またリピーターを呼び込むために無料でよい。飲食店や物販店の売り上げを期待したい。この施設と加西市全体を観光してもらう体制を官民協力してつくってもらいたい。

### 議案第69号 加西インター産業団地整備工事（1-2工区）請負変更契約の締結について

可決（賛成11、反対3）

#### 賛成

- 今回の変更は、オーダーメイドの範囲内として受け入れて対応すべきである。ただし、これ以上の大きな変更等については、双方協議して確認すべきである。加西市の発展のためにも産業団地の早期の開発をお願いする。
- オーダーメイド方式で、企業の要望に応じて計画変更して完成形を目指す契約内容で、市が負担して対応すべきである。今回の企業進出については、早期に完成

してその姿を見ることにより他の工区の販売促進になるもので、スムーズな進行を期待する。

#### 反対

- 進出企業側の計画変更であり、増額となる費用を市が負担することは公平性の観点から疑問である。オーダーメイド型であっても変更を申し出ている企業に負担を求めるべきであり、反対する。

### 議案第75号 令和元年度加西市一般会計の決算認定について

認定（賛成14、反対0）

#### 賛成

- 認定するが意見を述べる。全会計の市債残高は410億円あり、大型プロジェクトに取り組む加西市にあって今後の財政運営は楽観視できない。予算編成における選択と集中を徹底してもらいたい。  
北条鉄道については、利用促進を呼びかける公共交通活性化協議会のアピールだけでなく、具体的な改善方策を求めたい。これ以上の投資は、営業収益の結果を出してもらうことが前提である。8年目となる風土記事業について、入場者に相応の対価を求めるべきでチケット代の見直しを求める。観光まちづくり協会への委託料も再考すべきで、協会として自主財源を確保

して自走できる取り組みを今すぐにでも求めたい。  
少子化による小中学校のあり方について、市長が表明したこの任期中の方針提案を、今後の工程を含めて示してほしい。

福祉においては、団塊の世代が後期高齢者になる2025年が迫っており、今後の民生費の増大をどう見込んでいるのか示してほしい。

ふるさと創造会議の役割についても、地域の全住民から必要とされる組織となるよう、他の各種団体との関係や負担の軽減等を求めたい。地域振興の分野では、加西版農業におけるSDGsを示すべきである。

## 議案第 76 号 令和元年度加西市国民健康保険特別会計の決算認定について

認定（賛成 14、反対 0）

### 賛成

- 18 歳未満の子供たちの均等割が免除され、負担軽減が図られている。



## 議案第 78 号 令和元年度加西市後期高齢者医療特別会計の決算認定について

認定（賛成 13、反対 1）

### 反対

- 高齢者がふえれば、そのまま保険料にはね返る制度が問題である。



## 議案第 84 号 令和元年度加西市病院事業会計の決算認定について

認定（賛成 13、反対 1）

### 賛成

- 病院の今の状況を医療従事者の責任に転嫁することは避けるべきである。方向転換する病院の経営が大変なときに繰り入れすることは大事である。
- 医業費用が削減され、一定の努力は評価できる。信頼と思いやり医療の実践、的確な医療提供に一丸となって取り組んでいただく期待を込めて認定する。
- コロナ対策も含めて奮闘している加西病院の医療従事

者には感謝すべきで、業績悪化を理由に給料を下げるべきなどと言うべきではない。逆境の中でも精力的に病院改革を進められていることを評価し、魅力ある新病院建設の基盤をつくっていただくことを期待する。

### 反対

- 3 年連続の赤字決算は認められない。経営改善なくして建てかえなしで、人件費削減に着手すべきである。

## 意見書案（議員提案）

### 意見書案第 2 号 尖閣諸島の防衛と管理の強化に関する意見書

可決（賛成 11、反対 3）

新型コロナウイルスへの対応に追われる最中、中国は、我が国固有の領土である尖閣諸島の周辺海域に 4 月 14 日以降、111 日連続で公船を航行させるなど、度重なる挑発行為を繰り返している。5 月 8 日には、魚釣島で操業していた日本の漁船に対し、領海侵入した中国公船が接近、追い回す事案が発生しており、国民の生命と安全が危機にさらされている。中国による我が国への主権侵害は断じて許されない。

本市議会は、中国が今後さらにエスカレートし、尖閣諸島に上陸するような事態を懸念している。このような中国の動きを封じるため、尖閣諸島の防衛と管理について法整備や対処方針の策定に速やかに取り組むことが必要と考える。

政府においては、我が国の領土・領海・領空を断固守り抜くため、万全の体制を構築されるよう強く求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 2 年 9 月 10 日

兵庫県加西市議会

## 傍聴者の皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本会議の傍聴について、以下のご理解とご協力をお願いします。

- 咳・発熱など体調がすぐれない場合は、傍聴をお控えください。
- マスクの着用、消毒液による手指の消毒、検温をお願いします。（議会事務局で検温しています。）
- 傍聴席の間隔を空けて着席してください。

第285回 令和2年9月定例会 議決結果一覧 令和2年9月1日～9月25日

■賛否の分かれた議案（採決順に掲載）

○…賛成 ×…反対

議案	北川克則	高見博道	下江一将	佐伯欣子	深田照明	原田久夫	井上芳弘	中右憲利	黒田秀一	丸岡弘満	深田真史	森元清蔵	衣笠利則	森田博美	土本昌幸	議決結果
意見書案第2号 尖閣諸島の防衛と管理の強化に関する意見書（案）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	議長	原案可決 (賛11、反3)
議案第65号 加西市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛13、反1)
議案第69号 加西インター産業団地整備工事（1-2工区）請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議長	原案可決 (賛11、反3)
議案第78号 令和元年度加西市後期高齢者医療特別会計の決算認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案認定 (賛13、反1)
議案第84号 令和元年度加西市病院事業会計の決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	原案認定 (賛13、反1)
決議案第1号 「議案第65号 加西市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定について」に対する附帯決議（案）	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	議長	原案否決 (賛4、反10)
決議案第2号 「議案第68号 加西市地域活性化拠点施設建設工事請負契約の締結について」に対する附帯決議（案）	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	議長	原案否決 (賛3、反11)

■全会一致で可決、認定した議案

- 議案第64号 加西市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第66号 加西市生活排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第67号 加西市地域活性化拠点施設映像展示コンテンツ等製作業務委託契約の締結について
- 議案第68号 加西市地域活性化拠点施設建設工事請負契約の締結について
- 議案第70号 令和2年度加西市一般会計補正予算（第8号）について
- 議案第71号 令和2年度加西市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
- 議案第72号 令和2年度加西市介護保険特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第73号 令和2年度加西市下水道事業会計補正予算（第1号）について
- 議案第74号 令和2年度加西市病院事業会計補正予算（第1号）について
- 議案第75号 令和元年度加西市一般会計の決算認定について
- 議案第76号 令和元年度加西市国民健康保険特別会計の決算認定について
- 議案第77号 令和元年度加西市介護保険特別会計の決算認定について
- 議案第79号 令和元年度加西市公園墓地整備事業特別会計の決算認定について
- 議案第80号 令和元年度加西市産業団地整備事業特別会計の決算認定について
- 議案第81号 令和元年度加西市農業共済事業会計の決算認定について
- 議案第82号 令和元年度加西市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
- 議案第83号 令和元年度加西市下水道事業会計の決算認定について
- 委員会提出議案第1号 加西市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について

9月9日、10日の本会議では、10名の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり活発な議論が展開されました。主なものを紹介します。(発言順に掲載)

## 民輪教育長が考える加西市の教育について



中右 憲利 議員  
(令和新風加西)

**問** 民間出身の教育長として、具体的に目指しておられる加西市の教育について。

**答** 給食を軸とした食育、多文化共生のグローバルな教育を2つの柱と考えています。食育は、地産地消というより市産市消という前提で、子供たちが成長した後も誇れる、ストーリーのある給食を軸にした食育を、教育のオリジナリティにつなげたいと思っています。多文化共生に関しては、男女差を解消して女性が責任ある立場で活躍する仕組みを模索し、

英語教育ではネイティブの教諭をもっとふやしたい。加西市で暮らす外国籍の方は、29カ国、1,400人弱です。自分たちの知らない言葉や文化を持つ子供たちが隣にいるということを前向きに捉え、加西市の子供たちにグローバルなまなざしと、未知なるものと出会い創造性や探究心を身につけてほしいと考えています。

**問** 個々の学校での取り組みの重要性について。

**答** 市内それぞれの地域、16校に脈々と息づく歴史や伝統、地域性に基づく取り組みは、まさにAIに取ってかわることができない人間力を育む重要なものと考えます。

**問** 小中学校の児童生徒数減少への対応について。

**答** 軽々に統廃合ありきの議論はできないと考えています。

オランダが子供の幸福度ランキングで2度1位となった理由の1つは、異年齢の子供がともに少人数制で学ぶことにあるといわれ、そこでは小規模校はマイナス要因ではなく、プラス要因です。ただ一方で現実を冷静に踏まえ、子供たちのよりよい未来のために、早急に地域の保護者の方々と話し合うべきときだと考えています。

**問** 能狂言、こども狂言塾という新しい文化を加西市の中に深く根づかせることについて。

**答** 野村萬斎氏の指導で子供たちの演技が劇的に上達します。また、教科書にある狂言を先生方が実際に見ることは、これ以上の指導要領はないと思います。これを単なる文化的イベントではなく、各部署がもっと横断的に活用して、加西市の文化として根づくようにしたいと考えています。

## 市内商工業事業者への新型コロナウイルス感染症の影響について



深田 照明 議員  
(21政会・加西ともにつあ)

**問** 加西市独自の小規模事業者経営持続支援金の支給状況は。

**答** 商工会議所が実施したアンケートでは、市内商工業事業者の約7割が新型コロナウイルス感染症の影響で売上高が減少していると回答されています。支援金支給は4月が269件、5月が105件、6月が155件、7月が100件となっており、6月・7月はまだ受け付け中でふえていく状況です。

**問** 加西市産業活性化センターの設立目的と業務内容は。

**答** 加西市の産業振興を総合的に支援し、地域経済活性化や雇用促進を図ることにより、活力ある地域社会の実現と市民生活向上に寄与することを目的に平成29年3月に設立しました。業務内容は創業・第二創業支援、販路開拓や経営計画作成支援、国県市等補助金の活用、法律や税務など専門家による個別相談会開催、情報発信、事業継承対策、労務管理、雇用対策等を行い、コロナ禍にも対応していきたいと考えます。

**問** 加西市の小規模事業者への長期的支援策は。

**答** 小規模事業者支援法に基づく伴走型の経営発達支援計画を策定し、事業計画策定の重要

性とその効果について啓発し、実効性ある事業計画立案を支援することにより、販路拡大と事業の持続的な発展を目指します。また、ポストコロナ社会の新しい生活様式を見据え、デジタル技術を導入する事業に対する補助制度やキャッシュレス決済の普及にも取り組んでいます。加西市はものづくりのまちで、すぐれた技術を持つ事業者が多くあり、これまでより異業種が協業するビジネスマッチングが行われてきましたが、新たな産業創出をより効果的に促進するための新たな仕組みづくりも検討しているところです。

### ■その他の質問項目

- ・地震災害の備えについて
- ・第3期加西市地域福祉計画について

## 防災関係について



原田 久夫 議員  
(21政会・加西ともて育つ会)

**問** 兵庫県の検討会での命を守る5つの提言について。

**答** ご質問の5つの提言は、災害時の避難において極めて重要であり、住民一人一人が、全ての項目に共通する「地域」を意識した上で、提言内容を平時よりしっかりと認識し、考えていく必要があると考えています。

1. 「逃げるタイミング」(避難スイッチ)を地域とともに考えよう。

地域や災害の違いによって「逃げるタイミング」も違ってくるこ

とから、地域ごとに逃げるタイミングを検討し、危険性の確認を図ります。

2. 自分に適した「逃げる場所」を地域とともに考えよう。

逃げる場所については、ハザードマップ等により自宅周辺などの危険性の確認を促進する必要があります。本年度末に全戸配布予定のハザードマップの最終ページに、「マイ避難カード」を作成できるようにしており、有効活用を促進していきます。

3. 実効性のある避難行動要支援者(高齢者、障がい者等)対策の取り組みを進めよう。

個別支援計画を整備し、地域や関係機関が一体となった共助の取り組みと、要援護者個々の実情に応じた実効性ある避難行動計画を進めていきます。

4. 個人・地域・行政が連携した取り組みを進めよう。

災害時の避難、命を守る行動としては、個人・地域・行政が連携した取り組みが重要であり、自助・共助・公助の3つの助け合いを基本に置きながら、地域と行政が一体となって進めていきます。

5. 行政は、住民や地域の主体的な取り組みを支援し、適時適切に情報を提供しよう。

災害時に、住民の皆様の命を守る上で、災害や避難等に関する情報を、タイムリーで適切に提供することが重要です。正確な情報が入手でき次第、かさい防災メール・イーナカサイ・FAX等あらゆる手段を駆使し、迅速で確実な提供に努めます。

### ■その他の質問項目

- ・ 自主防災組織について
- ・ これからの農業について
- ・ 鳥獣被害の現状と対策について

## 北条高校を4学級に戻すための署名活動について



高見 博道 議員  
(令和新風加西)

**問** 兵庫県教育委員会への陳情の様子について。また、市長は本会議初日に、北条高校を4学級に戻すための活動は大変大事だと話をされたが、加西市の今後の取り組みについて伺いたい。

**答** (市長) 陳情では、市の責任者として、一人一人の思いがこもった署名は、大変重大なものとして受け止めており、その場に県教委を代表する教育長が出席され

ないことについて、大変遺憾であると申し上げました。私自身1万7,633人の代表として、その思いを伝えるべく発言し、そして北条高校を4クラスに戻していただくようお願いしました。

県教委は、やはり昨年の延長、今までのやり方の延長というのが基本的な考え方である印象を受けました。県立高校の大きなあり方を検討するときは、やはり知事が大きな政治的判断をすべきであるということも、今回踏み込んで申し上げました。

先日の知事との懇話会でもこの問題を取り上げました。知事からは、近隣の高校との再編があるという前置きの中で、県教委へは私からも言いますとのことでしたが、私としては、県立高校のあり方については知事と直接話をする

場をつくっていきたく、10月終わりごろに日程をとってほしいと申し上げました。

3クラスでは、子供たちが、地元で愛着を持った育ち方ができないと思っていますので、知事と意見交換をしながら、北条高校の4クラス化へ向けて頑張っていきたいと思っています。

### ■その他の質問項目

- ・ 加西インター産業団地について
- ・ 泉よつばこども園について
- ・ PayPay20%還元事業について
- ・ 選挙の運営について
- ・ 兵庫県新型コロナウイルス追跡システムについて
- ・ マイナンバーカードについて

## 北条鉄道について



黒田 秀一 議員  
(自由民主党・無所属の会)

**問** 北条鉄道の経営が想像以上に厳しい状況だと理解しているが、今年度の収支見込みは。

**答** 新型コロナウイルス感染症の影響により、9月からの増便による増収等を加味しても、昨年度よりさらに1,300万円の赤字がかさむと予測しています。

**問** 増便ダイヤの粟生駅での接続について、加古川発の列車で北条町行にうまく接続できない便があり、増便による利便性が感じられないが。

**答** できるだけ利便性の高いダイヤとするため、できる限りの調整をしましたが、1分2分の違いで接続できない便もあります。今後、JR加古川線や神戸電鉄とダイヤ改正も含めた協議調整を進め、早ければ来年3月のダイヤ改正時を目指し、さらなる改善と利便性の向上に努めます。

**問** 法華口駅ホーム延伸工事は、基礎やフェンスの取り付け等はずさんであり、乗客の安全は問題ないのか。認可されたとはいえ、もしの場合は誰が責任をとるのか。

**答** 延長ホームも含めて工事認可の変更届を近畿運輸局へ提出し、認可されているため、問題はないと考えています。あわせて定期的な点検もしっかりと行い、利用者の安全確保を図っていきたく考えます。事故が起こら

ないように万全を期して取り組んでまいります。

**問** 法華口駅行き違い設備完成による費用対効果について、費用便益分析では7年間は利用者が伸び続け、収入も1年目から増加するとなっている。しかし、耐用年数経過後の再投資額は、当初の設備投資以上となるとのことだが、どういうことか。

**答** 平成30年度の費用便益分析では、増便に伴う収益増だけではなく、その設備投資に伴う経常経費的なランニングコストも後の負担ということで加味し、便益調査を行いました。燃料費、人件費、設備更新費また人口減少も加味した将来計画として分析しています。現状の赤字を踏まえ、今後も収益改善、利用者増という取り組みはしっかり行う必要があると認識しています。

## 加西市みんなで支え合う 新型コロナウイルス感染症対策基金について



丸岡 弘満 議員  
(自由民主党・無所属の会)

**問** 病院の職員及び会計年度職員に対して、文書や口頭により、一体どれだけの寄附依頼をしたのか。

**答** 5月13日の病院職員の管理職会で、市長より基金の趣旨や目的・用途について説明を受けました。5月19日には職員に協力を依頼する院長のメッセージを院内電子掲示板に掲載し、5月18日付で市長から職員に宛てたメッセージ、寄附の方法を示した文書と寄附の申出書の様式、ポスターからの天引き依頼書も添付し

て掲示しました。その後、院内電子掲示板を閲覧できない職員等もあるため、6月1日に同内容の書面を各職場に配付しました。

**問** 普段の数倍の心労の中でさまざまな業務に対応し、感染リスクを抱えて最前線で働く医療従事者、病院職員に対して、なぜ寄附を求められたのか。

**答** (市長) なぜ求められたのかと言われることが不思議ですが、市民一丸となりこの状況を打開しようと基金をつくったつもりです。本庁職員、病院職員関係なく、同じ思いで一丸となろうという出発点で、当然呼びかけるのが当たり前だと思っています。

**問** テレビ取材に対し「病院が率先してやるということが、より社会に与えるインパクトは大きく、対象にさせていただきまし

た。」と答えられているが、インパクトのために病院職員へ寄附を求めるのはいかがなものか。わざわざ病院へ行って要請をされたのはなぜか。

**答** (市長) 問われることが不思議なんです。病院の職員も同じ職員です。病院側で幹部職員を集めていただき、その場で映像を撮ったものを各職員も見ただけということでしたが、機械の不具合でそれができなかったことは大変残念でした。その分を文書にして渡すという作業になり、負担をかけたと思います。ただ、当然同じ職員として呼びかける立場にあると思っています。

### ■その他の質問項目

- ・ 県・市道、通学路の安全対策や市民要望について
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策について

## 令和元年度決算の監査について



**深田 真史 議員**  
(自由民主党・無所属の会)

**問** 加西病院の経営状況が悪化しているのは、紛れもない事実。監査の立場として、その決定的な要因は何だと考えているのか。

**答** 代表監査委員は所用のため欠席していますが、事務局より代表の考えを答弁します。

加西病院の令和元年度決算における財政状態や経営成績は、前年度以上に厳しい状態にあります。加西病院の経営は、一般企業であれば倒産の危機、実質的に破綻の状況にあることは、私どもの見解を待たずとも、周知のことと存じ

ます。破綻の危機を回避するためには、病院並びに市当局、そして議会が一丸となって、抜本的な改善策を策定し、実行されなければなりません。いまだそのような対応が図られていない状態であると思います。

例月出納検査等では、各種経費の低減について、諸策を検討・実施の上、ある程度の結果を得ることができているとの説明を病院から受けていますが、根本的な病院経営の改善につながるようなものとは言い難いです。

あえて申し上げれば、収益構造の根本的な改善、いわゆる患者へのサービス内容の見直し、並びに人件費の削減に通じる組織的な再編等が考えられると思います。また、院長をはじめ、医師や他の職員、市の担当部署等の意識統一を図り、病院経営の方向性を共有すべきであり、このような観点からの検討・見直しも必要ではないか

と考えています。

一般会計からの負担金は、病院の運営上、必然的に投入せざるを得ない資金となっていますが、これを病院経営に対し、所与のあらかじめ決められた補助金・助成金であるとの認識は適当ではありません。極力必要にして最低限のものに限定する体制をとるべきではないかと考えています。このような体制をとることで、病院経営のより厳格な管理につながるものと思います。

### ■その他の質問項目

- ・ 加西市の教育について
- ・ 播磨国風土記事業について
- ・ 市道鶏野飛行場線の整備について
- ・ 西脇・多可の新ごみ焼却施設について
- ・ 加古川西部土地改良区の理事選について

## 市街中心地の花と美化について



**佐伯 欣子 議員**  
(21政会・加西ともニ育つ会)

**問** 市街中心地の花と美化の現状について。

**答** 県のひょうごアドプト事業制度を活用し、北条市街地のメイン道路である三木宍粟線の北条交番前交差点から、笠屋交差点までの間にプランター 35 基を設置しています。花苗の植栽、育苗を行っていただける市民の皆様にお越し、年間春と夏 2 回に分けて約 800 ポットの花を育てています。また、北条町駅周辺では、アスティアかさい前の駅前ロータ

リーで、地域の団体の皆様が花苗の植栽、育成を行っておられます。

**問** 加西市内の花苗植栽ボランティアの活動について。

**答** 市域全体の取り組みとして、市民有志のボランティア団体である、加西市花と緑の協会があります。協会では 98 名の花づくりボランティアの方と老人クラブ連合会等が共同で、フラワーセンターや播磨農業高校のビニールハウスで毎年 11 万株の花苗を育苗し、こども園や小中学校、公民館等の公共施設、地域の花壇 60 カ所、また、町の老人クラブ管理の花壇 125 カ所に花苗を植栽、管理しながら、地域の美化運動を積極的に推進していただいています。今後とも、ボランティアの皆様力を借りながら、花いっぱいのもちづくりに努めていきたいと

考えます。

**問** 沿道の花の整備と今後の計画について。

**答** 緑化に関しては、年 1 回の剪定等で美しく管理できますが、花の整備は、毎日の水やり等、市直営での管理は困難であり、地域のボランティアの皆様のお力をお借りしているという現状です。今後、このような活動を PR しつつ、一人でも多くの方に参加していただけるような活動の場を広げていきたいと考えています。

**要望** 地域をよくしたいという地元愛あふれるボランティアの皆様を支えられているので、今後とも行政とともに持続できる取り組みをお願いしたい。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について



井上 芳弘 議員  
(日本共産党)

**問** 市内の感染状況についてお尋ねしたい。

**答** 9月9日現在で、加西市在住者は9名と公表されています。9月1日までは3名でしたが、2日には9名となりました。これは、新たに感染が確認されたものではなく、兵庫県が健康福祉事務所管内と公表した方のうち、感染者本人または保護者から、市町名の公表への同意を得た方について公表されたということです。また、7月25日に感染が確認され

た大型商業施設での感染については、合計12名の感染が確認されましたが、その後8月20日まで新たな感染は確認されておらず、今回の集団感染は収束したものとみなされています。大型商業施設では来店者の検温や店内の換気、チェックリストによる全従業員の体調管理など、徹底した感染拡大防止対策を実施されており、安心してご利用いただきたいと思えます。

**問** 病院や高齢者施設での今後のクラスター対策について。

**答** 高齢者施設、障害者施設等の各施設と連携を図りながら徹底した感染防止対策を進め、万全を期したいと思えます。

**問** PCR検査体制について、十分な対応が出来たのか。また、どのような体制であったのか

お尋ねしたい。

**答** 現時点では、加東健康福祉事務所管内の医療機関での検査には余裕があります。ただ、医療機関や福祉施設、学校などでクラスター発生が懸念される場合は、幅広く検査を実施しなければなりません。先の大型商業施設で発生した際は、加東健康福祉事務所内でドライブスルー方式でPCR検査を実施しましたが、多くの検査をする事態が発生した場合は、このように県と連携を図りながら対応したいと考えます。今後、インフルエンザとの同時流行に備え、発熱症状がある方の受診手続きが変更されます。兵庫県では、保健所を介さずかかりつけ医の紹介により、地域外来・検査センターでPCR検査が実施できるようになります。北播磨地域でも開設が調整されているところです。

## 移住・定住促進について



下江 一将 議員  
(21政会・加西ともに育つ会)

**問** 新型コロナウイルスの影響により令和2年度の移住相談会の実施はどうなっているか。また、加西市としてコロナ禍において移住相談をどのように実施されるのか。

**答** 今年度は新型コロナウイルスの影響により、県等が主催する移住相談会は9月までの開催は全て中止となり、今後の開催も困難な状況であると考えます。そのため加西市ではLINEやZOOMを活用して、オンライン

による移住相談窓口を8月に開設し、対面時と同じように相談ができる環境を整備しました。

**問** 移住希望者の希望に即した環境をつくるためには、地域の受け皿以外に農業などテーマに合わせた受け皿も必要だと考える。今後、受け皿となるようなテーマを持ったコミュニティをつくる動きはあるか。

**答** 加西市では、昨年度から3カ年事業として関係人口創出事業を実施しており、加西市に興味を持つ都市部住民の挑戦を応援・支援する、「なにはじ応援コミュニティ」の設立を目指しています。加西市の様々な分野で活躍している方や先輩移住者等で構成し、加西市で何かを始めたい方を様々な角度から応援することを目的としたコミュニティで、今後の

加西市の移住・定住者支援には欠かせないものと考えています。

**問** 空き家バンクの利用登録80件に対し、物件登録は20件となっている。多くの利用登録があり、また地域には多くの空き家があるにも関わらず物件登録数が少ないのは課題である。物件登録の促進について伺いたい。

**答** 空き家の所有者等が売却または賃貸を決意する状況をつくり出すことが必要であると考えています。現在空き家の所有者等に何らかのインセンティブを付与する制度を検討しており、この制度により物件登録の促進を図っていきたいと思えます。

### ■その他の質問項目

- ・若者の活動・創業支援について
- ・裾野の広い農業の育成について

# 市議会トピックス

## ■ 閉会中の委員会開催報告

総務常任委員会

8月3日(月)に閉会中の所管事務調査について審議を行いました。新型コロナウイルス感染症に関連した内容を中心に、幅広く意見が述べられました。

## ■ 懇談会の実施報告

建設経済厚生常任委員会

8月5日(水)に加西市社会福祉協議会と「加西市社会福祉協議会の現状と課題について」をテーマに懇談会を実施しました。

## ■ 閉会中の委員会開催日程

月 日	時間	会 議
11月11日(水)	9:00	総務常任委員会

## ■ 令和2年12月 加西市議会定例会の予定

月 日	時間	会 議
11月30日(月)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議 (提案説明等)
12月2日(水)	15:00	発言通告期限 (質疑・一般質問)
12月8日(火)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議 (質疑・一般質問)
12月9日(水)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議 (一般質問)
	本会議後	予算決算常任委員会 (全体会)
12月10日(木)	10:00	本会議 (予備日)
12月11日(金)	10:00	建設経済厚生常任委員会
	委員会後	予算決算常任委員会建設経済厚生分科会
12月15日(火)	10:00	総務常任委員会
	委員会後	予算決算常任委員会総務分科会
12月18日(金)	10:00	予算決算常任委員会 (全体会)
12月22日(火)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議 (委員長報告・討論・採決)

## ■ 請願・陳情について

請願書・陳情書はいつでも提出できますが、受付日によって審査が次の定例会になることがあります。

12月定例会での取り扱いを希望される場合は、令和2年11月19日(木)17時までにご提出ください。

### 加西市議会ホームページのご案内

議会の日程や議案の審議結果などを掲載しています。

また、これまでに発行された議会だよりや本会議、委員会の映像、会議録も見ることができます。

ぜひ、ご活用ください。

スマートフォンでご覧いただく場合は、下記QRコードをご利用ください。

ぜひ傍聴にお越しください!



議会中継  
(ライブ・録画)は  
加西市議会HPへ



発行 加西市議会  
編集 議会だより編集委員会

〒675-2395 加西市北条町横尾 1000  
[TEL] 0790-42-8790 [FAX] 0790-43-1810  
[email] gikai@city.kasai.lg.jp

議会だより編集委員会

委員長 森田博美  
委員 井上芳弘  
委員 深田真史

副委員長 北川克則  
委員 下江一将  
委員 森元清蔵